

# 令和7年1月 景況調査結果

766事業所中 60 回答事業所  
回答率 8%

## 質問1

今期(令和6年7月～令和6年12月)の状況、見通し

・前年同期(令和5年7月～12月)に比べて(単位%)

①売上	増加	不変	減少
製紙業	80%	0%	20%
製造業	45%	23%	32%
建設業	25%	58%	17%
卸・小売業	22%	22%	56%
サービス業	55%	18%	27%
全業種	45%	25%	30%
②販売価格	上昇	不変	下降
製紙業	60%	40%	0%
製造業	52%	48%	0%
建設業	36%	55%	9%
卸・小売業	70%	0%	30%
サービス業	73%	27%	0%
全業種	58%	34%	8%
③仕入価格	上昇	不変	下降
製紙業	80%	20%	0%
製造業	75%	25%	0%
建設業	75%	25%	0%
卸・小売業	100%	0%	0%
サービス業	82%	18%	0%
全業種	82%	18%	0%
④採算	好転	不変	悪化
製紙業	40%	20%	40%
製造業	14%	54%	32%
建設業	8%	59%	33%
卸・小売業	20%	30%	50%
サービス業	18%	37%	45%
全業種	20%	40%	40%
⑤資金繰り	好転	不変	悪化
製紙業	40%	60%	0%
製造業	14%	77%	9%
建設業	8%	75%	17%
卸・小売業	10%	70%	20%
サービス業	18%	73%	9%
全業種	18%	71%	11%
⑥雇用状況	増加	不変	減少
製紙業	20%	80%	0%
製造業	9%	73%	18%
建設業	17%	83%	0%
卸・小売業	11%	89%	0%
サービス業	9%	82%	9%
全業種	13%	82%	5%
⑦設備投資	実施	未実施	
製紙業	40%	60%	
製造業	41%	59%	
建設業	17%	83%	
卸・小売業	30%	70%	
サービス業	27%	73%	
全業種	31%	69%	
⑧借入	実施	未実施	
製紙業	20%	80%	
製造業	32%	68%	
建設業	17%	83%	
卸・小売業	20%	80%	
サービス業	9%	91%	
全業種	20%	80%	

・来期(令和7年1月～6月)の見通し(単位%)

①売上	増加	不変	減少
製紙業	20%	60%	20%
製造業	45%	41%	14%
建設業	25%	58%	17%
卸・小売業	10%	10%	80%
サービス業	55%	27%	18%
全業種	31%	39%	30%
②販売価格	上昇	不変	下降
製紙業	40%	60%	0%
製造業	29%	71%	0%
建設業	36%	46%	18%
卸・小売業	60%	20%	20%
サービス業	36%	64%	0%
全業種	40%	52%	8%
③仕入価格	上昇	不変	下降
製紙業	80%	20%	0%
製造業	55%	45%	0%
建設業	67%	33%	0%
卸・小売業	80%	20%	0%
サービス業	82%	9%	9%
全業種	73%	25%	2%
④採算	好転	不変	悪化
製紙業	20%	60%	20%
製造業	5%	59%	36%
建設業	8%	67%	25%
卸・小売業	10%	30%	60%
サービス業	18%	37%	45%
全業種	12%	51%	37%
⑤資金繰り	好転	不変	悪化
製紙業	0%	100%	0%
製造業	5%	77%	18%
建設業	8%	75%	17%
卸・小売業	10%	60%	30%
サービス業	27%	64%	9%
全業種	10%	75%	15%
⑥雇用状況	増加	不変	減少
製紙業	0%	100%	0%
製造業	14%	77%	9%
建設業	0%	91%	9%
卸・小売業	0%	89%	11%
サービス業	9%	73%	18%
全業種	5%	86%	9%
⑦設備投資	実施	未実施	
製紙業	40%	60%	
製造業	45%	55%	
建設業	8%	92%	
卸・小売業	0%	100%	
サービス業	27%	73%	
全業種	24%	76%	
⑧借入	実施	未実施	
製紙業	0%	100%	
製造業	27%	73%	
建設業	25%	75%	
卸・小売業	0%	100%	
サービス業	9%	91%	
全業種	12%	88%	

## 質問2

当面直面している経営上の問題点(単位%)

	製紙業	製造業	建設業	卸・小売	サービス業	全業種
1 大型店との競争の激化	13%	2%	0%	27%	0%	8%
2 新規参入業者の増加	0%	8%	7%	15%	6%	7%
3 人件費の増加	13%	13%	27%	4%	19%	15%
4 人件費以外の経費の増加	33%	21%	23%	23%	29%	26%
5 金利負担の増加	0%	6%	6%	0%	3%	3%
6 需要の停滞	13%	13%	10%	12%	13%	12%
7 従業員の確保難	13%	15%	20%	0%	10%	12%
8 事業資金の借入難	0%	0%	0%	4%	3%	1%
9 原油高による影響	7%	16%	7%	8%	10%	10%
10 その他	8%	6%	0%	7%	7%	6%

売上DIは前回調査(R6年7月)ではマイナス10でしたが、今回調査ではプラス15と大幅に改善しました。採算DIにおいてはマイナス33からマイナス20となりマイナス幅が減少しました。来期(R7年1月～6月)については売上DIがプラス1、採算DIがマイナス25と依然厳しい見通しであります。経営上の問題点については、人件費以外の経費の増加、人件費の増加、需要の停滞、従業員の確保が上位を占めています。  
※DI・・・増加から減少を引いた値。景気感を表す。